

ZOOM ミーティングでのエンドツーエンド暗号化(E2EE)

(Zoom デスクトップ クライアント ver. 5.14.7)

1. Zoom ウェブポータルにサインインします。

<https://zoom.us/profile>


2. ナビゲーション パネルで、[設定] をクリックします。



3. [ミーティング] タブをクリックします。




4. [セキュリティ] の [エンドツーエンド暗号化の使用を許可する] が有効であることを確認します。

エンドツーエンドの暗号化の使用を許可する 

ミーティングをスケジュールまたは開始するときに、拡張された暗号化 (クラウドに保存された暗号化キー) とエンドツーエンドの暗号化 (ローカルデバイスに保存された暗号化キー) のどちらかを選択します。エンドツーエンドの暗号化を使用する場合、いくつかの機能 (クラウド録画、電話/SIP/H.323 ダイアルインなど) が自動的に無効になります。 [詳細情報](#)

5. 設定が無効の場合、切り替えて有効にします。

エンドツーエンドの暗号化の使用を許可する 

ミーティングをスケジュールまたは開始するときに、拡張された暗号化 (クラウドに保存された暗号化キー) とエンドツーエンドの暗号化 (ローカルデバイスに保存された暗号化キー) のどちらかを選択します。エンドツーエンドの暗号化を使用する場合、いくつかの機能 (クラウド録画、電話/SIP/H.323 ダイアルインなど) が自動的に無効になります。 [詳細情報](#)


初めて設定を有効化する場合、本人確認が行われます。

電話番号の検証

ご利用者のセキュリティを守るため、Zoomはご本人確認を行っています。次の画面で入力する必要がある6桁の検証コードが含まれるテキストメッセージをZoomから送信します。

あなたの番号がプロフィールにあるZoomの連絡先に対して表示可能になります。

+81

私はロボットではありません 
reCAPTCHA
プライバシー - 利用規約

電話番号の記入例: 08012345678 (ハイフンを入れずに記入)

注: オプションがグレー表示されている場合は、グループまたはアカウントレベルでロックされています。管理者にお問い合わせください。

6. [セキュリティ] で、デフォルトの暗号化の種類を選択します。

デフォルト暗号化タイプ

管理者がこの設定をロックすると、ユーザーはミーティングの暗号化タイプ（スケジュール済み、インスタント、PMI）を変更できなくなります。

拡張された暗号化 ? エンドツーエンドの暗号化 ?

7. [保存] をクリックします。

デフォルト暗号化タイプ


管理者がこの設定をロックすると、ユーザーはミーティングの暗号化タイプ（スケジュール済み、インスタント、PMI）を変更できなくなります。

拡張された暗号化 ? エンドツーエンドの暗号化 ?

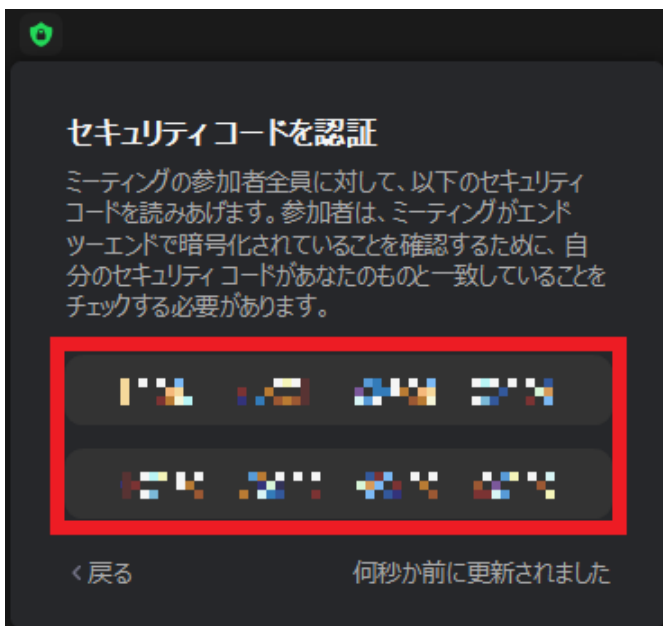
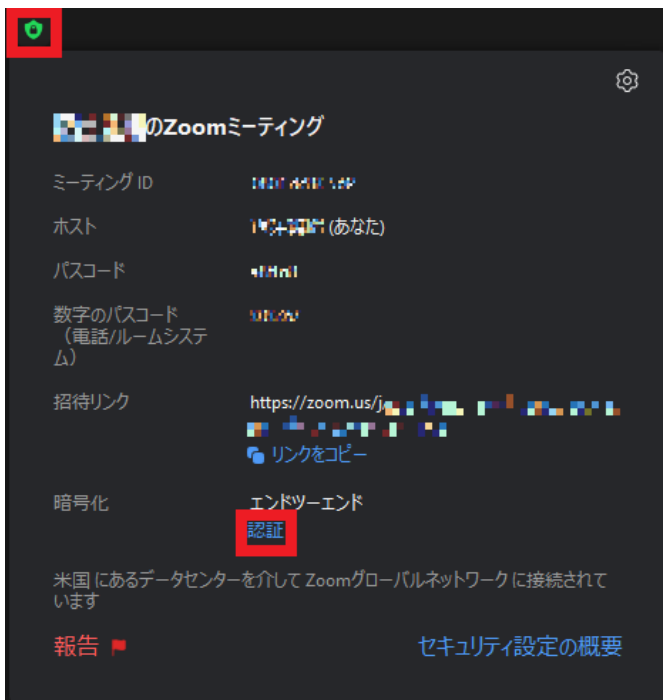
注: E2EE には制限があるため、デフォルトには拡張暗号化を設定し、セキュリティ保護の強化が必要なミーティングにのみエンドツーエンド暗号化を使用することをおすすめします。

ミーティング開始時に、[デフォルト暗号化タイプ]で選択した暗号化の設定が自動で反映されます。

ミーティングでのエンドツーエンド暗号化の使用

ミーティングに参加した後、ミーティング画面の左上に緑の盾型アイコンがあることをチェックしてください。

また、ミーティングのホストがセキュリティコードを読み上げ、参加者がコードが一致していることを確認することもできます。



注意事項

ミーティングでエンドツーエンド暗号化を有効にするには、すべての参加者が Zoom デスクトップ クライアント、Zoom モバイルアプリ、または Zoom Rooms から参加する必要があります。

- ・ Zoom デスクトップ クライアント
 - ・ Windows: 5.4.0 以降
 - ・ macOS: 5.4.0 以降
 - ・ Linux: 5.4.0 以降
- ・ Zoom モバイルアプリ:
 - ・ Android: 5.4.0 以降
 - ・ iOS: 5.4.0 以降
- ・ Zoom Rooms
 - ・ PC: 5.2.2 以降
 - ・ macOS: 5.2.2 以降
 - ・ Appliances: 5.2.2 以降

電話、SIP/H.323 デバイス、オンプレミス設定、Lync/Skype クライアント、Zoom ウェブクライアント、Zoom Web SDK を利用するサードパーティ クライアントで参加することはできません。

エンドツーエンド暗号化を有効にすると、以下の機能が無効になります。

- ・ ホストの前に参加
- ・ クラウド レコーディング
- ・ ライブ配信
- ・ ライブ文字起こし
- ・ ブレイクアウト ルーム
- ・ 投票
- ・ Zoom 連携アプリ
- ・ ミーティングでのリアクション*
- ・ 1 対 1 のプライベート チャット*

*注: デスクトップ、モバイル、Zoom Rooms のバージョン 5.5.0 以降では、これらの機能は E2EE ミーティングでも利用できるようになります。

E2EE ミーティングは、大規模ミーティングのライセンスに関係なく、参加者数が 200 人に制限されています。